瀬谷中だより　11月号

令和５年11月１日

<学校教育目標>社会で飛躍する子どもたちの育成

- ○ **自ら学ぶ力の育成と基礎学力の定着**　〔知〕
- ○ **他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成**　〔徳〕
- ○ **生命を尊ぶ健康な心と体の育成**　〔体〕
- ○ **社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成**　〔公・開〕

発　行　横浜市立瀬谷中学校
校　長　市　村　美　穂　子
住　所　瀬谷区中央５－４１
TEL 301-0096　FAX 301-0099

一人ひとりが成長できた文化祭

校長　市村　美穂子

瀬谷中には校舎を囲むように、たくさんの生えている木々、その落ち葉の舞う季節が到来しました。この一カ月を振り返ると、インフルエンザが猛威を振るい、3クラスが学級閉鎖に。そこまでいかなくても、授業カットや部活動中止等にさせざるを得ない状況も発生しました。校内の流行については、まだまだ落ち着かない状況です。定期テストも迫っていますので、まずは、自分で自分の身を守る＝手洗い・うがい・換気・マスク着用、加えて睡眠や栄養をしっかりとる等、感染症に負けない対策をお願いします。

さて、10月30日に延期した2年生の合唱コンクールも含め、約1カ月にわたる文化祭月間が無事、幕を閉じました。合唱コンクールでは、各クラスとも自分たちが選んだ歌に思いを込め、素晴らしい歌声を披露していました。特に3年生は声量・表現・声質ともに素晴らしかったです。どのクラスも自分たちで選んだ歌を大切に練習してきたな、と感じました。演示の部では、演劇部・吹奏楽部・文芸部・国際平和スピーチの発表がありましたが、見学席の生徒が、ステージに上がった仲間に惜しみなく拍手を送っている様子に温かい気持ちになりました。展示の部は、理科の自由研究や美術の作品を始めとした教科の掲示物、校外学習の事後学習の成果物、美術部や文芸部の作品が展示されていましたが、一つひとつの掲示物に日頃の地道な取組の成果が表れていて、とても見応えがありました。

行事は生徒主体のものにしよう、と4月から言い続けてきていますが、文化祭実行委員や放送委員の生徒が立派に運営に携わり、本番を盛り上げていた姿に、瀬谷中生の底力を見る思いがしました。閉祭式で、文化祭実行委員長の3年渡邊さんが、文化祭の成功を支えてくれた先生方や PTA の方にもお礼の言葉を述べていたのを聞き、文化祭を通して一人ひとりが着実に成長したことを感じ、誇らしく思いました(合唱コンクールに来てくださった保護者の方、地域の方、本当にありがとうございました。この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。)。

話は変わりますが、ここのところ「気持ちの良い挨拶をしてくれる生徒が多いなぁ」と感じます。朝の正門付近で、また、校内ですれ違う時に、「おはようございます!」「こんにちは!」と元気よく、中には目をきちんと合わせて挨拶してくれたり、立ち止まってきちんと会釈までしてくれたりする生徒もいます。これが校内だけでかと言うと、そうではありません。実は先日、ある小学校の校長先生から「登下校時に門に立っていると、通りかかった瀬谷中の生徒が気持ちよく挨拶をしてくれるんですよ」と言われたのでした。

上：美術部作のステンドグラス
下：ユニセフ募金活動の様子

挨拶はコミュニケーションの第一歩です。そして相手の存在を認める行為ですから、気持ちよく挨拶するこの雰囲気が、とても嬉しいです。生徒会（生徒会本部・評議員・各常任委員会の委員長等）が中心になって実施していた「朝の挨拶運動」も一役買っていたのではないでしょうか。先月号で紹介されていた瀬谷中ブロック横浜子ども会議の「誰も一人にさせない～一人ひとりが共有できる心のつながりを～」というスローガンにも結び付く行動ですね。

人とのつながりを大切に思えることが、社会で飛躍する第一歩です。この雰囲気を大切に見守っていきたいと思います。

♫♪♫♪♫♪　瀬谷中学校　文化祭　♫♪♫♪♫♪

～一ヶ月に渡る文化祭が行われました～

今年度の文化祭は、演示部門、展示部門、合唱コンクールと３部門を１ヶ月間で開催しました。「花様年華」～過去最高に輝ける瞬間～今年度のスローガン通り、様々な人との触れ合いを通し、一人ひとりが輝ける文化祭となりました。

展示部門では、日頃見ることのできない他学年の学習作品や、部活動の展示物、クラス旗を展示しました。生徒は今後の参考にと、夏休みの自由研究などの作品を真剣な眼差しで見ていました。

演示部門は体育館で文化部の活動の成果や人権スピーチなどを行いました。演劇部の迫真の演技、合唱部の歌声、吹奏楽部の合奏など、実際に体育館で見ることのできた３年生は特に、友人の違う一面を発見し楽しんでいる様子でした。

合唱コンクールは、１年生の部、３年生の部は予定通り 10 月 20 日に、２年生の部はインフルエンザ流行のため 10 月 30 日に延期して行いました。合唱コンクールがはじめての１年生は、瀬谷中学校のトップバッターとして緊張感のある空気の中、どのクラスも堂々とした姿勢で歌い切りました。日程が変更になった２年生は、一週間歌の練習ができない時期がありました。しかし、そのブランクを何も感じさせない大きな声量で「来年度からの瀬谷中学校を背負っていく」という気持ちが感じられました。３年生は最後の合唱コンクールということもあり、想いの強い１日となりました。クラスの曲を仕上げるために、話し合いや練習を重ね、当日はどのクラスも団結し、心一つに歌い切りました。

１ヶ月の文化祭を通して、日頃見ることのできない友人の意外な一面を発見したり、クラスへの想いが一つになったりと、どのクラスも有意義な時間になったことでしょう。また来年度もエネルギー溢れる瀬谷中学校の文化を引き継いでいってほしいです。

瀬谷中学校区 拡大ハマロードサポーター

10 月 21 日（土）拡大ハマロードサポーターを実施しました。瀬谷小学校、大門小学校、上瀬谷小学校の３つの小学校に分かれ、瀬谷中生や各小学校の児童、保護者、地域の方、先生方の総勢 180 名がボランティアで清掃活動を行いました。当日は晴天に恵まれ、気持ちよく活動することができました。ご参加の皆様ありがとうございました。